

中国データ越境(国外転送)に関する実務セミナー

中国では、情報セキュリティ 3法のもと、データ処理者・重要情報インフラ運営者が中国国外に情報を提供する場合に、国家・省級インターネット情報弁公室にデータ越境安全評価申告及び個人情報に関しては標準契約にしたいが、国外のデータ輸入者と契約を締結することを要件として「個人情報越境標準契約規程(中国版 SCC)」を制定、本年6月から施行されました。

電子媒体・ネット上の商取引が隆盛する中国国内で、一般顧客・取引先・協力先・従業員などの情報を取得した事業者が、日本その他中国国外の地域に、これら情報を含むデータを越境させる場合は、このデータ越境安全評価弁法と個人情報越境標準契約弁法をよく理解したうえで、実務対応する必要があります。

日時

2023年9月28日(木) 14:00~16:00
(上海時間 13:00~15:00)

プログラム

- 14:00~15:15 (13:00~14:15) ① 中国データ越境実務のガイドライン説明 山岸 洋
② 中国国内データ越境処理に関する実務上の留意点 塚越健允
- 15:15~15:50 (14:15~14:50) ③ 中国データ越境を検討する企業(中国現地法人・日本本社)からよく受ける質問 [ディスカッション] 池田博義・山岸 洋

講師紹介

マイツグループCEO 公認会計士

池田博義

1971年、同志社大学経済学部卒業。1975年、公認会計士資格取得。1987年、(株)マイツを設立し代表取締役就任。1993年、中国・上海に進出。2012年、マイツグループ中国・アジア進出支援機構を設立。現在は日本・中国に顧客2900社超、社員数約360名強の国内最大手の会計事務所系コンサルティング会社を経営。



三宅坂総合法律事務所 パートナー弁護士

山岸 洋

1983年、東京大学法学部卒業。1986年、弁護士登録(第二東京)。1990年、三宅坂総合法律事務所を設立、現在に至る。国内海外を問わず総合的に企業法務対応を実施する同事務所において、企業提携・M&A、企業再編の案件を広く手がけ、日本の中国・ASEAN諸国に対する事業展開・投資の案件対応も多数。



三宅坂総合法律事務所 弁護士

塚越健允

2017年、京都大学法科大学院修了、2018年、弁護士登録。三宅坂総合法律事務所にて、M&A・企業再編、電力・再生エネルギー、中国・ASEAN諸国を中心とする海外法務の実務経験がある。総合商社の法務部出向で多数の投資プロジェクトの法務対応を行う。



参加方法

Zoom ウェビナー配信によるオンラインセミナーです。

下記 URL の事前登録ページにて必要事項をご記入のうえ、お申し込みください。ご登録いただいた方には折り返し参加用 URL と視聴方法をお知らせいたします。

事前登録 URL ● https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_pfXH2QWtRqqrtSAvC7Lr4Q

参加費 ● 無料 参加条件 ● 弁護士、中国関係会計税務の専門家のご参加はお差し控えください。



連絡先

株式会社マイツ 東京事務所 東京都千代田区紀尾井町4番1号 ニューオータニ ガーデンコート 28階
E-mail: seminar@myts-group.com TEL: 03-6261-5323 (担当: 本間愛里)